

文部科学省特別選定

少年、青年、成人、家庭向き

存在を否定され、死ぬ自由を突き付けられ、
 それでもなお地域社会に分け入っていく勇敢な呼吸器ユーザーたち。
 今までこんな風な彼らを見たことはなかった。
 存在理由を獲得していく彼らの姿が逞しく眩しく映っていた。
 世界を救うヒーロー・ヒロインに見えてきた。
 川口有美子 【作家・日本 ALS 協会理事】

「出来ないことがすごいたくさんある中で、
 障害者が出来る大きい仕事っていうのは、
 外に出て人目について、
 人の意識の中に障害者の存在を
 ちよっとでも根付かせていくこと」

人工呼吸器は、呼吸を助ける道具です。
 そこから吹いてくる風が、人と人とをめぐり合わせてくれます。

風は生きよという

追い風は、ときどき前からふいてくる。

もしもあなたが、病気や障害のために身体を動かさなくなったら、どんな人生を想像しますか？

映画が映し出したのは、ふつうの街でふつうの生活を送る人びと。特別なことといえば、呼吸するための道具・人工呼吸器を使用していることくらい。淡々とその生活を映し出し、歩んできた人生を見つめた時、浮かんできたのは日常の尊さ。たくさんの支援が必要だからこそ、多くの人に出会い、自由に動くことができないからこそ、生きてあることに感動する。じんわりとところを揺する、人と人が織りなす物語。

もしもあなたに、思うように身体を動かさない、そんな日が来た時は思い出してほしいのです。映画の中を駆け抜けていた、風の音を。その風に包まれた人と人が、支えあいながら生きていたことを。



お問合せ

「風は生きよという」上映実行委員会

〒192-0046

東京都八王子市明神町 4-11-11

シルクヒルズ大塚 1F (全国自立生活センター協議会内)

TEL : 042-660-7747 FAX : 042-660-7746

Mail : kazewaikiyotou@gmail.com

公式 HP : <http://www.kazewaikiyotou.jp>

2/11(土)よりロードショー

2/11(土)、12(日)は 実監督と、出演された海老原宏美さん、
 新居優太郎さんとご家族の舞台挨拶を予定しています

2/11(土) ~ 2/17(金) 13:40

[1日1回上映] ★ 2/18 以降の上映時間はお問い合わせ下さい

特別鑑賞券 1,200円 (税込) 劇場窓口ほか、ぴあ【466-853】ローソン【51456】にて2/10まで販売

[当日料金] 一般・大学生 1,500円 | シニア 1,100円 | 中学・高校・会員 1,000円 | 小人 700円 | 手帳割引 1,000円 (ご本人と付添者 1名)

◎お手洗いで、車椅子のままご覧になる、座席に移ってご覧になるなど、お気軽にご相談ください
 メールでのお問い合わせは nanagei@nanagei.com まで

第七藝術劇場

tel.06-6302-2073
www.nanagei.com

座席数96・定員140名

阪急・梅田駅より電車で5分/十三駅下車西口より3分 ●本編開始後のご入場はできません



動けなくなることで、
見えてきたもの

風は生きよという

宍戸大裕 監督作品

呼吸器から吹く風に乗り、つながりあう人と人との物語

監督・撮影・編集・ナレーション：宍戸大裕 音楽：末森樹 整音：米山靖 アニメーション：植田秀蔵 撮影協力：神吉良輔 高橋慎二
宣伝写真：齋藤陽道 宣伝デザイン：玉利公節 助成：公益財団法人キリン福祉財団 企画・製作：全国自立生活センター協議会
配給：「風は生きよという」上映実行委員会 2015年/日本/81分/ドキュメンタリー

www.kazewaikiyotou.jp

